# 島根県 商工会地域 中小企業景況調査報告書

第132回

(平成30年7月~9月期 実 績(平成30年10月~12月期 予 測

平成30年11月

島根県商工会連合会

#### 1. 調査の目的及び沿革

この調査は、商工会地区内の小規模事業者に直接接している経営指導員が聞き 取りにより調査し、その地域の企業の経営動向、あるいはその特性を継続的に迅 速かつ的確に把握し、その分析結果により商工会等が行う経営改善普及事業の基 礎資料とし、以って商工会組織の基盤の強化をはかることを目的とする。

この調査は、中小企業小規模事業対策の補助事業として、昭和54年9月に第1回の調査が行われて以来、毎年四半期ごとに調査が行われているものである。

## 2. 調 査 期 間

今回の調査は、平成30年9月1日時点で行い、今期とは平成30年7月、8月、 9月の平成30年度第2四半期のことである。

### 3. 調査の範囲

調査対象企業は地区内の中小企業(建設業及び製造業については、従業員規模300人以下または資本金3億円以下、小売業は50人以下または資本金5千万円以下の企業、サービス業については100人以下または資本金5千万円以下の企業)とする。

ただし、このうち概ね80%は小規模企業 (建設業及び製造業については従業員 規模20人以下、小売・サービス業については5人以下の企業)とした。

調査対象商工会	人口規模	企 業 数
まつえ南商工会 (雲東ブロック)	10万人以上(松江市)	15
安来市商工会( / )	3万人~10万人	15
飯 南 町 商 工 会(雲南ブロック)	1万人未満	15
雲南市商工会( / )	3万人~10万人	15
出 雲 商 工 会 (雲北ブロック)	10万人以上(出雲市)	15
邑 南 町 商 工 会 (石東ブロック)	1万人未満	15
銀の道商工会( / )	3万人~10万人(大田市)	15
石 央 商 工 会(石西ブロック)	3万人~10万人(浜田市)	15
津和野町商工会( / )	1万人未満	15
隠岐の島町商工会 (隠岐ブロック)	1万人~3万人	15
合 計		150

### 4. 調 査 企 業

		業	種		調査企業数	回答企業数	回答率(%)
		食料		品	9	9	
		飲料·飼料	・たば	ح	2	2	
製	地	繊維	工	業	0	0	
12	76	衣料・その他	の繊維製	品	3	3	
		木 材·	木 製	品	2	2	
	域	家 具 ·	装 備	品	1	1	
	现	印刷 · 同	関 連	業	1	1	100
造		プラスチック	製品製造	業	0	0	100
		窯 業 · 土	石 製	品	0	0	
	産	金属	製	品	1	1	
		一 般 機	械 器	具	5	5	
		電 気 機 械 器	具 製 造	業	2	2	
業	業	精 密 機 械 器	具 製 造	業	1	1	
		その他の	製 造	業	2	2	
					(29)	(29)	
,	+-	総 合 工	事	業	15	15	
	主	職別工	事	業	7	7	100
	没	設 備 工	事	業	0	0	
7	•				(22)	(22)	
		各 種	商	品	2	2	
,	<u> </u>	織物・衣服・	身の回り	品	4	4	
	•	飲食	料	品	18	18	100
5	売	自動車・	自 転	車	1	1	100
١.		家 具 · 建 具	・じゅう	器	5	5	
3	業	その他の	小 売	業	13	13	
					(43)	(43)	
4	t	一般飲食店(	一般・遊興	( )	17	17	
		宿泊		業	13	13	
	1	運送		業	4	4	100
ł	<u>_</u> r	自 動 車	整備	業	4	4	100
,	ス	洗濯・理	美 容	業	14	14	
		その他のサ	ービス	業	4	4	
Ē	<b>業</b>				(56)	(56)	
		合	計		150	150	100

## 5. そ の 他

本報告書のD・Iとは、ディフェーション・インデックス(景気動向指数)の略で、各調査項目についての「増加(上昇・好転・長期化)」企業割合と「減少(低下・悪化・短期化)」企業割合の差を示すものである。

### 鳥根県産業全体の景気概要

島根県商工会連合会は、平成30年7月~9月期中小企業景況調査(商工会地域150企業)の結果をとりまとめた。

全体において、売上高が前年同期比で「増加」したと回答した企業が16.7%、「減少」したとの回答が41.3%であった。

売上の「増加」割合から「減少」割合を引いた値で示すDI(景気動向指数・前年同期比)はマイナス24.6であったが、前期(平成30年4月~6月 マイナス30.1)に比べて5.5ポイント改善した。

採算(経常利益)は、「好転」との回答企業が7.4%、「悪化」したとの回答が27.5%であり、DIはマイナス20.1%であったが、前期(平成30年4月~6月 マイナス22.0)に比べて1.9ポイント改善した。

売上高DI(建設業は完成工事額)を業種別にみると、製造業前年同期比はマイナス37.9と前期(平成30年4月~6月 マイナス24.2)と比べて13.7ポイント悪化し、前期比はマイナス48.4と前期(平成30年4月~6月 マイナス3.5)と比べて44.9ポイント悪化となった。

建設業前年同期比はマイナス22.8と前期(平成30年4月~6月 マイナス18.2)に比べて4.6ポイント 悪化し、前期比は4.5と前期(平成30年4月~6月 22.7)と比べて18.2ポイント悪化となった。

小売業前年同期比はマイナス16.2と前期(平成30年4月~6月 マイナス34.9)に比べて18.7ポイント改善し、前期比は4.7と前期(平成30年4月~6月 16.2)に比べて11.5ポイント悪化となった。

サービス業前年同期比はマイナス25.0と前期(平成30年4月~6月 マイナス33.9)に比べて8.9ポイント改善し、前期比はマイナス8.9と前期(平成30年4月~6月 マイナス10.6)に比べて1.7ポイント改善した。企業の来期(平成30年10月~12月期)見通しは、全体では売上高DIはマイナス16.7で今期(マイナス24.6)に比べて7.9ポイント改善、採算DIはマイナス14.8で今期(マイナス20.1)と比べて5.3ポイント改善と予測する。

製造業と建設業は「やや悪化」から「やや好転」と回復を期待する。

小売業は「やや悪化」から「悪化」、サービス業は引き続き「やや悪化」と予測する。 (景気の天気図参照)

今期の経営上の1位から3位の問題点として製造業においては、「需要の停滞」が1位、「生産設備の不足・老朽化」「製品加工単価の低下、上昇難」と順位している。

建設業においては、「従業員の確保難」「熟練技術者の確保難」「民間需要の停滞」が同率1位、「官公需要の停滞」と「下請業者の確保難」が2位、「請負単価の低下、上昇難」と「材料価格の上昇」が3位であった。小売業においては、「購買力の他地域への流出」が不変で1位となり、「需要の停滞」「消費者ニーズの変化」と順位している。

サービス業においては、「需要の停滞」が1位、「利用者ニーズの変化」「店舗設備の狭隘化・老朽化」と順位している。

以上、業種別に報告する。

#### 業界別景況指標(景気の天気図)

	来芥別京沈指信(京式の大式図)												
			平成29年 7月~9月	10月~12月	平成30年 1月~3月	4月~6月	7月~9月	(見通し) 10月~12月					
製	造	業											
建	凯	業											
小	売	業											
サー	- ビン	ス業											

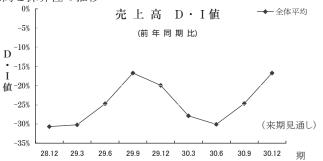
## 天気図のよみ方

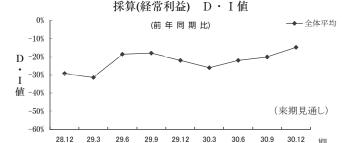
	表示	D · I 値
特に好転	数	50.1
好転		25.1
やや好転		0.1
やや悪化		0.0
悪化		△25.1
特に悪化		△50.1

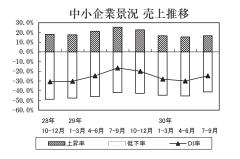
#### (1) 各業種の経営上の問題点

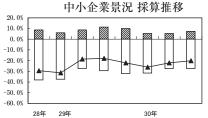
1	VIII.		er.	- /II	2.11:	2 /1:		
	業	Ę ;	種	1位	2位	3位		
	製	造	業	需要の停滞	生産設備の不足・ 老朽化	製品(加工)単価の 低下、上昇難		
	建	設	業	従業員の確保難 熟練技術者の確保難 民間需要の停滞	官公需要の停滞 下請業者の確保難	請負単価の低下、上昇難 材料価格の上昇		
	小	売	業	購買力の他地域への流出	需要の停滞	消費者ニーズの変化		
	サー	- ビン	ス業	需要の停滞	利用者ニーズの変化	店舗施設の狭隘・老朽化		

#### (2) 売上高と採算性の推移









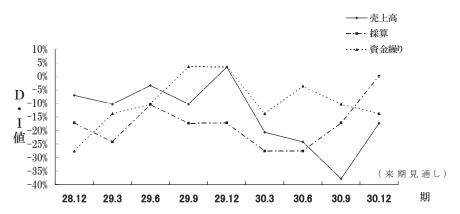
# 製造業

平成30年7月~9月の製造業のDI(景気動向指数・前年同期比)は、売上加工高で $\triangle$ 37.9、前期(平成30年4月~6月 マイナス24.2)比13.7ポイント下落であった。採算DIは $\triangle$ 17.2、前期(平成30年4月~6月 マイナス27.6)比10.4ポイント上昇であった。資金繰りDIは $\triangle$ 10.3、前期(平成30年4月~6月 マイナス3.6)比6.7ポイント下落となった。

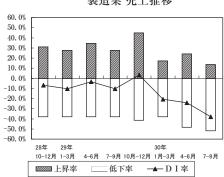
また来期(平成30年10月~12月)の見通しについては、売上、採算は上昇、資金繰りは下落すると予測している。

経営上の問題としては、需要の停滞、生産設備の不足・老朽化、製品(加工)単価の低下・上昇難が上位に上げられ、原材料価格の上昇、従業員の確保難、人件費の増加などが位置づけられている。

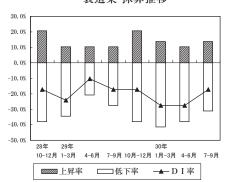
## (前年同月比)



製造業 売上推移

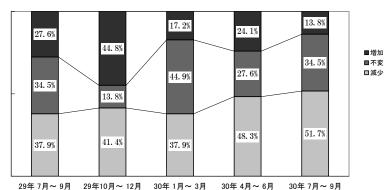


製造業 採算推移



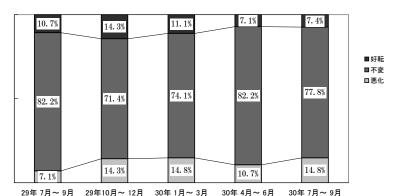
# 製造業

#### 売上額の状況

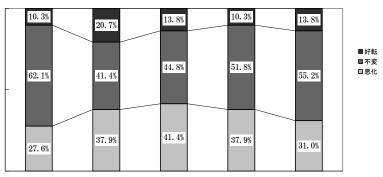


#### 0 1 1/1 0/1 20 1 10/1 12/1 00 1 1/1 0/1 00 1 1/1 0/1

#### 製品在庫の状況



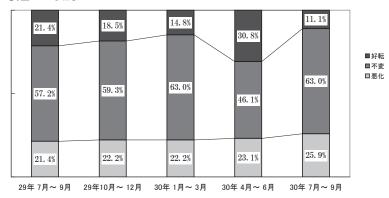
採算の状況



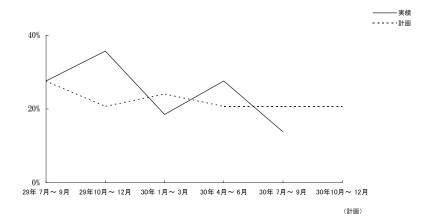
29年7月~9月 29年10月~12月 30年1月~3月 30年4月~6月 30年7月~9月

# 製 造 業

## 引合いの状況

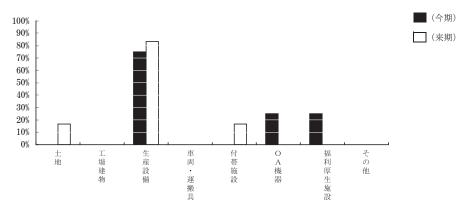


## 設備投資の状況

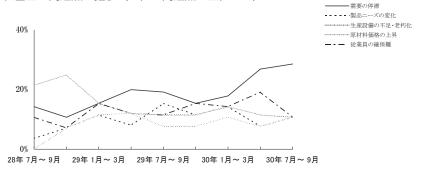


# 製 造 業

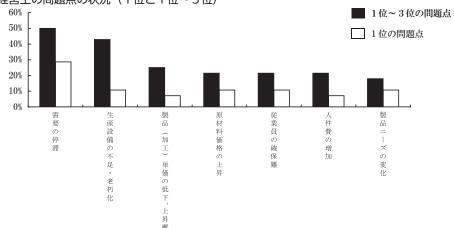
## 設備投資の内容



## 経営上の問題点の推移(1位の問題点・上位5つ)



## 経営上の問題点の状況(1位と1位~3位)



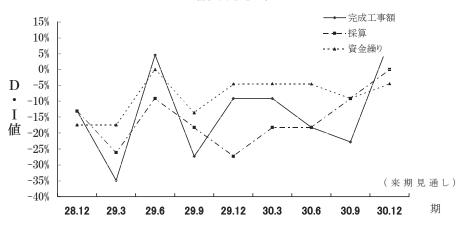
# 建設業

平成30年7月~9月の建設業のDI(景気動向指数・前年同期比)は、完成工事高で $\triangle$ 22.8、前期(平成30年4~6月 マイナス18.2)比4.6ポイント下落であった。採算DIは $\triangle$ 9.1、前期(平成30年4~6月 マイナス18.2)比9.1ポイント上昇であった。資金繰りDIは $\triangle$ 9.1、前期(平成30年4月~6月 マイナス4.6)比4.5ポイント下落となった。

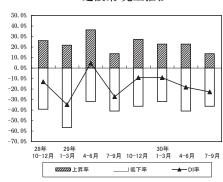
また来期(平成30年10月~12月)の見通しについては、完成工事額、採算、資金繰り全て上昇すると予測している。

経営上の問題としては、従業者の確保難、熟練技術者の確保難、民間需要の停滞が上位に上げられ、官公需要の停滞、下請業者の確保、請負単価の低下・上昇難、材料価格の上昇などが位置づけられている。

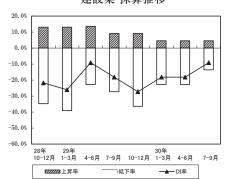
### (前年同月比)



建設業 売上推移

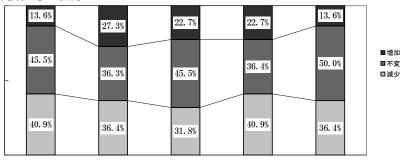


建設業 採算推移



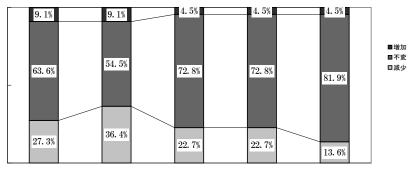
# 建 設業

#### 完成工事の状況



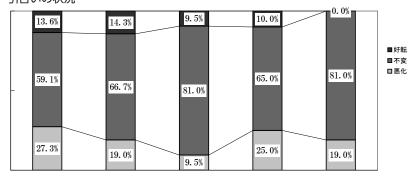
29年7月~9月 29年10月~12月 30年1月~3月 30年4月~6月 30年7月~9月

#### 採算の状況



29年7月~9月 29年10月~12月 30年1月~3月 30年4月~6月 30年7月~9月

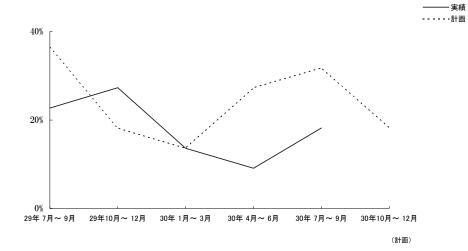
#### 引合いの状況



29年7月~9月 29年10月~12月 30年1月~3月 30年4月~6月 30年7月~9月

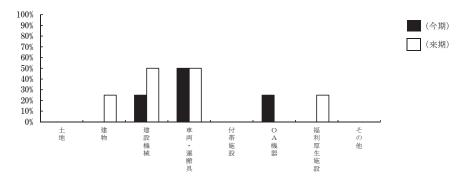
# 建 設業

## 設備投資の状況

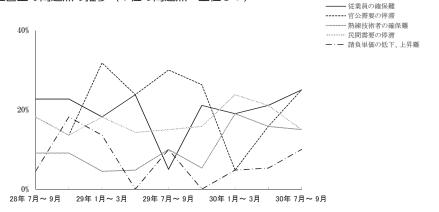


# 建 設業

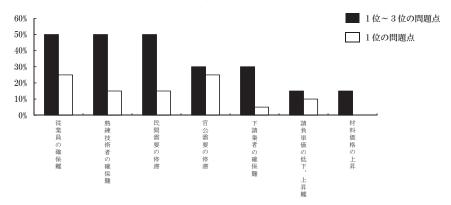
## 設備投資の内容



経営上の問題点の推移(1位の問題点・上位5つ)



## 経営上の問題点の状況(1位と1位~3位)

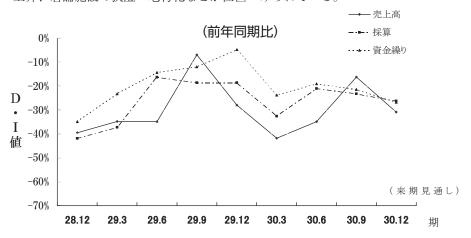


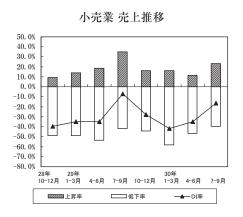
# 小 売 業

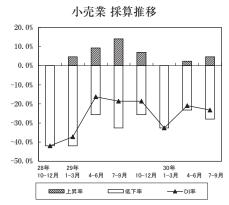
平成30年7月~9月の小売業のDI(景気動向指数・前年同期比)は、売上高で  $\triangle$ 16.2、前期(平成30年4月~6月 マイナス34.9)比18.7ポイント上昇であった。 採算 DIは $\triangle$ 23.2、前期(平成30年4月~6月 マイナス21.0)比2.2ポイント下落 であった。 資金繰り DIは $\triangle$ 21.4、前期(平成30年4月~6月 マイナス19.0)比2.4 ポイント下落となった。

また来期(平成30年10月~12月)の見通しについては、売上、採算、資金繰り全て下落すると予測している。

経営上の問題点としては、購買力の他地域への流出、需要の停滞、消費者ニーズの変化が上位に上げられ、大型店・中型店の進出による競争の激化、仕入れ単価の上昇、店舗施設の狭隘・老朽化などが位置づけられている。

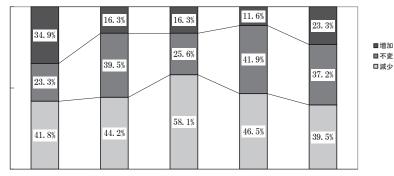






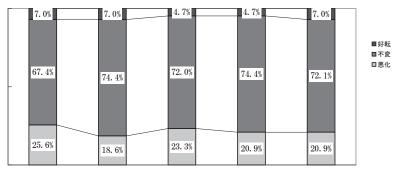
# 小 売 業

#### 売上の状況



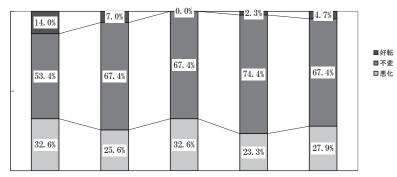
29年7月~9月 29年10月~12月 30年1月~3月 30年4月~6月 30年7月~9月

### 売上に対する商品在庫



29年7月~9月 29年10月~12月 30年1月~3月 30年4月~6月 30年7月~9月

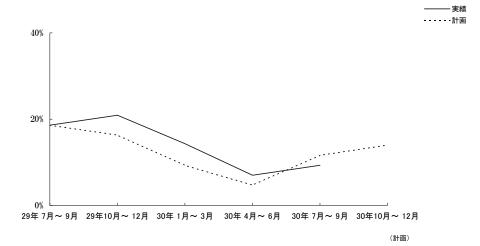
#### 採算の状況



29年7月~9月 29年10月~12月 30年1月~3月 30年4月~6月 30年7月~9月

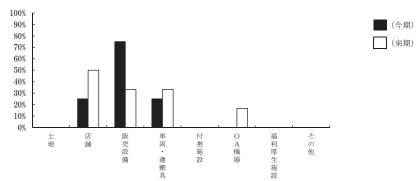
# 小 売 業

## 設備投資の状況

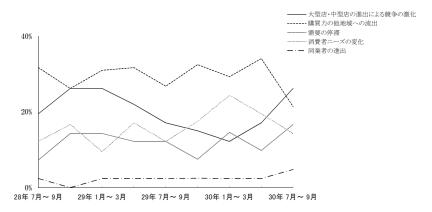


# 小 売 業

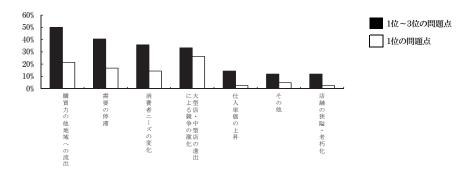
## 設備投資の内容



## 経営上の問題点の推移(1位の問題点・上位5つ)



経営上の問題点の状況(1位と1位~3位)

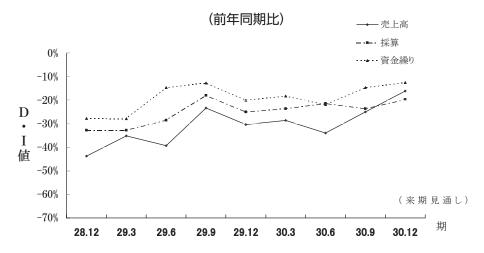


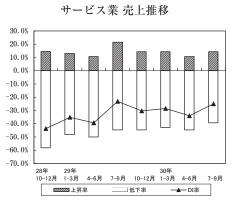
# サービス業

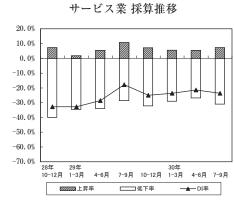
平成30年7月~9月のサービス業のDI(景気動向指数・前年同期比)は、売上 高で $\triangle 25.0$ 、前期 (平成30年4月~6月 マイナス33.9) 比8.9ポイント上昇であった。 採算DIは△23.6、前期(平成30年4月~6月 マイナス21.4)比2.2ポイント下落 であった。資金繰りDIは△14.6、前期(平成30年4月~6月 マイナス21.8)比7.2 ポイント上昇となった。

また来期(平成30年10月~12月)の見通しについては、売上、採算、資金繰り 全て上昇すると予測している。

経営上の問題としては、需要の停滞、利用者ニーズの変化、店舗施設の狭隘・老 朽化が上位に上げられ、利用料金の低下、上昇難、従業員の確保難、材料等仕入単 価の上昇などが位置づけられている。

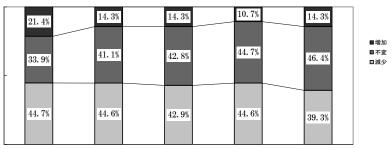






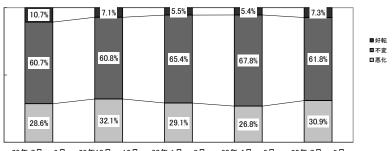
# サービス業

#### 売上額の状況



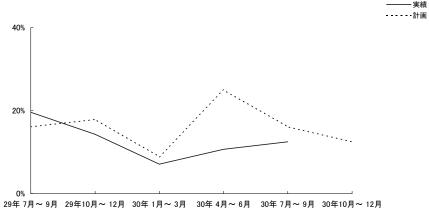
29年7月~9月 29年10月~12月 30年1月~3月 30年4月~6月 30年7月~9月

#### 採算の状況



29年7月~9月 29年10月~12月 30年1月~3月 30年4月~6月 30年7月~9月

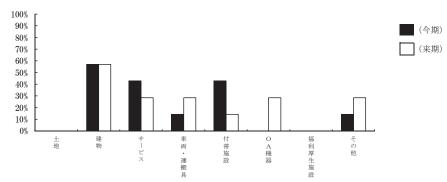
#### 設備投資の状況



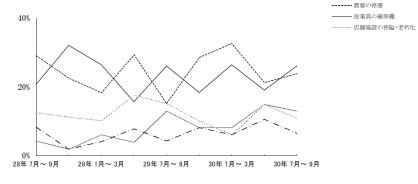
(計画)

# サービス業

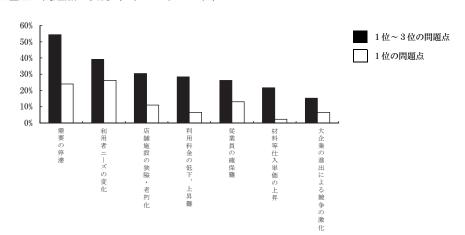
## 設備投資の内容



経営上の問題点の推移(1位の問題点・上位5つ)



経営上の問題点の状況(1位と1位~3位)



# 景況調査集計結果表

# (島 根 県)

## 〈売 上 高〉(D・I値)

業	種	Ē.	Ą	Į	目	28年12月	29年3月	29年6月	29年9月	29年12月	30年3月	30年6月	30年9月	
		今	今前年	前	集	計	-30.7	-30.2	-24.7	-16.7	-19.9	-27.9	-30.1	-24.6
			同	増力	加分	18.0	17.4	21.3	25.3	22.7	16.7	15.3	16.7	
全業種	平均		期比	減生	少分	-48.7	-47.7	-46.0	-42.0	-42.6	-44.6	-45.4	-41.3	
		期	前	期	比	-5.3	-41.4	5.3	2.0	0.0	-43.4	3.3	-10.7	
		来期	来其	钥見:	通し	-24.7	-20.8	-19.5	-10.7	-16.1	-31.3	-16.0	-16.7	

## 〈採 算〉(D・I値)

業	種	ij	Ą	目	28年12月	29年3月	29年6月	29年9月	29年12月	30年3月	30年6月	30年9月
	今	前年	集	計	-29.3	-31.3	-18.6	-18.0	-22.0	-26.1	-22.0	-20.1
		一同期	好!	転分	8.7	6.0	8.7	11.3	10.0	5.4	5.3	7.4
全業種平均	Đ	比	悪	化分	-38.0	-37.3	-27.3	-29.3	-32.0	-31.5	-27.3	-27.5
	期	前	期	比								
	来期	来其	期見	通し	-20.8	-19.5	-19.6	-12.8	-15.3	-24.7	-15.4	-14.8

# 景況調査集計結果表(業種別)〈製 造 業〉(D・I値)

項			目		28年12月	29年3月	29年6月	29年9月	29年12月	30年3月	30年6月	30年9月
	今	前年	三同其	月比	-7.0	-10.3	-3.4	-10.3	3.4	-20.7	-24.2	-37.9
売上加工高	期	前	期	比	13.9	-41.4	13.9	-13.8	3.4	-37.9	-3.5	-48.4
	来期	来期	月見記	重し	3.4	6.9	13.8	10.3	10.4	-13.8	3.5	-17.3
	今	前年	三同其	钥比	0.0	3.4	0.0	-3.4	-13.8	6.9	0.0	-3.5
加工単価	期	前	期	比	6.9	-6.9	-3.4	-6.9	13.8	0.0	-3.5	-10.4
	来期	来期	月見記	重し	-6.9	0.0	10.4	-3.4	3.4	0.0	0.0	3.5
	今	前年	三同其	钥比	-17.3	-10.7	-7.0	-10.4	10.4	-13.8	-17.3	-34.5
加工数量	期	前	期	比	0.0	-46.5	20.8	-27.6	17.3	-44.9	-10.4	-44.9
	来期	来期	見記	重し	13.8	3.4	20.7	0.0	24.2	-17.3	-6.9	-6.9
原材料仕入	今期	前年	三同其	月比	34.5	34.5	28.6	13.8	31.1	39.3	41.4	32.1
単 価	来期	来期	月見道	重し	20.7	17.2	25.0	13.8	24.2	32.1	35.7	32.1
製品在庫数	今期	前年	三同其	月比	-17.9	-14.3	-18.5	3.6	0.0	-3.7	-3.6	-7.4
表吅仁库奴	来期	来期	月見道	重し	-10.7	-14.3	-18.5	-17.9	-10.7	-11.1	-7.2	-11.1
採  算	今期	前年	三同其	月比	-17.2	-24.2	-10.4	-17.3	-17.2	-27.6	-27.6	-17.2
1小 弁	来期	来期	見記	重し	-7.1	-14.3	-10.7	-10.4	-6.9	-24.1	-10.3	0.0
引 合 い	今期	前年	三同其	月比	14.8	3.7	3.6	0.0	-3.7	-7.4	7.7	-14.8
71 8 4	来期	来期	月見道	重し								
	今	前年	三同其	月比	-27.6	-13.8	-10.3	3.6	3.5	-13.8	-3.6	-10.3
資金繰り	期	前	期	比	-20.7	-20.7	0.0	-3.5	-6.9	-13.8	-6.9	-13.8
	来期	来期	月見道	重し	-3.4	-10.4	0.0	10.7	0.0	-13.8	-10.3	-13.8
	今	前年	三同其	月比	-7.2	-13.8	3.4	-10.3	-3.5	-17.3	-10.4	-13.8
業況	期	前	期	比	3.6	-20.7	-6.9	-13.8	6.9	-34.5	-10.7	-13.8
未 亿	来	来期	月見道	重し	-7.1	-17.3	6.9	-3.4	3.4	-13.8	10.3	6.9
	期	今	期	比	-21.4	0.0	6.9	6.9	-10.4	-3.4	-10.4	0.0

# 景況調査集計結果表(業種別)〈建 設 業〉(D・I値)

項		I	28年12月	29年3月	29年6月	29年9月	29年12月	30年3月	30年6月	30年9月
	今	前年同期比	-17.4	-34.8	-22.7	-22.7	-9.1	-27.3	-22.7	0.0
受 注 額	期	前期比								
	来期	来期見通し	-21.7	-13.0	-22.8	-13.7	0.0	-22.7	-4.5	-4.6
	今	前年同期比	-13.0	-34.9	4.6	-27.3	-9.1	-9.1	-18.2	-22.8
完成工事	期	前 期 比	-8.7	-26.1	-13.6	0.0	18.2	-27.3	22.7	4.5
	来期	来期見通し	-30.4	-8.7	-45.5	-31.8	-19.0	-40.9	-9.1	9.1
	今	前年同期比	13.0	26.1	18.2	18.2	18.2	27.3	36.4	18.2
仕入単価	期	前期比								
	来期	来期見通し	13.0	21.7	9.1	0.0	0.0	31.8	28.6	22.7
	今	前年同期比	-13.1	-26.1	-9.1	-18.2	-27.3	-18.2	-18.2	-9.1
採  算	期	前期比								
	来期	来期見通し	-4.3	-17.4	-18.2	-13.6	-13.6	-18.2	-9.1	0.0
	今	前年同期比	-28.5	0.0	-22.8	-13.7	-4.7	0.0	-15.0	-19.0
引合い	期	前 期 比								
	来期	来期見通し								
	今	前年同期比	-17.4	-17.4	0.0	-13.6	-4.6	-4.5	-4.6	-9.1
資金繰り	期	前期比	-26.1	-8.7	4.6	-13.7	-22.8	-13.7	13.6	-9.1
	来期	来期見通し	-26.1	-8.7	-13.7	-13.6	-18.2	-22.7	4.6	-4.5
	今	前年同期比	-9.1	-26.1	-22.7	-13.7	-13.6	-9.1	-18.2	-4.5
業況	期	前期比	-4.4	-26.1	-13.6	-9.1	-13.7	-18.2	-4.5	-9.1
1/1	来	来期見通し	-21.7	-17.4	-27.3	-9.1	-9.1	-22.8	-9.1	4.6
	期	今 期 比	-30.5	-21.8	-22.8	18.2	-18.2	-18.2	-22.8	13.7

# 景況調査集計結果表(業種別)〈小 売 業〉(D・I値)

項				目		28年12月	29年3月	29年6月	29年9月	29年12月	30年3月	30年6月	30年9月
	今		前年	三同其	期比	-39.5	-34.8	-34.9	-6.9	-27.9	-41.8	-34.9	-16.2
売上高	期		前	期	比	-9.4	-46.5	9.2	11.5	2.3	-41.9	16.2	4.7
	来期	1	来期	見記	通し	-27.9	-30.2	-21.0	-14.0	-23.2	-41.8	-25.5	-30.9
	今	,	前年	三同其	期比	-41.9	-25.6	-14.0	-4.7	-18.6	-18.6	0.0	-9.3
客 単 個	斯	]	前	期	比	-4.6	-30.2	2.3	0.0	-2.3	-25.6	7.0	2.3
	来期	1	来期	見記	通し	-20.9	-16.2	-14.0	-14.0	-11.7	-21.0	-9.3	-11.9
	今		前年	三同其	期比	-23.2	-37.1	-44.2	-11.8	-20.9	-58.1	-48.7	-20.9
客 数	期		前	期	比	-18.6	-44.2	-6.9	-7.1	-11.6	-48.8	-23.3	-9.3
	来期	1	来期	見記	通し	-27.9	-32.5	-32.5	-26.2	-18.6	-51.1	-37.2	-35.7
商品仕入	今期	-	前年	三同其	期比	16.3	14.0	13.9	20.9	20.9	21.4	30.2	32.5
単 征	期	$\rightarrow$	来期	見記	通し	7.0	11.6	11.6	20.9	21.0	18.6	16.3	33.3
商品在庫数	今期	+	前年	三同其	钥比	-25.5	-16.3	-18.6	-18.6	-11.6	-18.6	-16.2	-13.9
THE PLANT OF	来期	-	来期	見記	通し	-18.6	-13.9	-16.2	-9.3	-9.3	-23.3	-16.6	-19.0
採 第	今期	+	前年	三同其	钥比	-41.9	-37.2	-16.3	-18.6	-18.6	-32.6	-21.0	-23.2
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	来期	1	来期	見記	通し	-18.6	-18.6	-23.2	-18.6	-20.9	-37.2	-23.3	-26.2
	今		前年	三同其	期比	-34.9	-23.2	-14.3	-11.9	-4.7	-23.8	-19.0	-21.4
資金繰り	期	]	前	期	比	-25.6	-23.3	2.4	-9.5	-9.5	-28.6	-16.6	-19.0
	来期	1	来期	見記	通し	-18.6	-27.9	-11.9	-16.6	-16.7	-23.8	-23.8	-26.8
	今		前年	三同其	期比	-39.6	-48.7	-23.3	-25.6	-16.3	-32.5	-27.9	-23.2
業	期		前	期	比	-9.3	-41.9	-11.6	-22.0	-9.3	-37.2	-23.2	-18.6
	* 来	٤	来期	見記	通し	-23.2	-39.5	-25.5	-21.0	-20.9	-32.5	-25.5	-28.6
	期		今	期	比	-25.6	-21.0	-27.9	-11.6	-27.9	-19.1	-23.8	-21.5

# 景況調査集計結果表(業種別)〈サービス業〉(D·I値)

	項			B	28年12月	29年3月	29年6月	29年9月	29年12月	30年3月	30年6月	30年9月
			今	前年同期比	-43.7	-35.1	-39.3	-23.3	-30.3	-28.6	-33.9	-25.0
売	上	高	期	前期比	-10.9	-43.7	5.4	3.6	-10.7	-53.6	-10.6	-8.9
			来期	来期見通し	-34.5	-33.3	-25.4	-10.7	-23.2	-28.6	-21.4	-16.1
			今	前年同期比	-18.5	-12.7	-3.5	-10.7	-8.9	-7.2	-12.5	-10.7
客	単	価	期	前 期 比	-9.3	-21.8	-3.5	-9.0	-1.8	-19.6	-5.4	-8.9
			来期	来期見通し	-20.3	-14.6	-7.3	-3.5	-12.5	-14.2	-7.1	-8.9
			今	前年同期比	-41.9	-41.8	-30.3	-33.9	-25.0	-33.9	-32.1	-28.6
利,	用客	数	期	前 期 比	-12.8	-45.4	-3.7	-9.0	-12.5	-55.3	-17.9	-19.6
			来期	来期見通し	-36.3	-27.7	-25.4	-16.1	-26.8	-32.2	-19.7	-23.2
			今	前年同期比	30.9	34.5	25.5	20.0	21.4	30.3	28.6	21.4
仕.	入単	価	期	前 期 比								
			来期	来期見通し	27.3	27.3	12.9	11.1	19.6	23.2	26.8	16.0
			今	前年同期比	-32.7	-32.7	-28.5	-17.9	-25.0	-23.6	-21.4	-23.6
採		算	期	前 期 比								
			来期	来期見通し	-36.4	-23.7	-21.8	-9.1	-16.0	-17.8	-14.3	-19.7
			今	前年同期比	-27.7	-27.8	-14.6	-12.7	-20.0	-18.2	-21.8	-14.6
資:	金 繰	ŋ	期	前期比	-18.5	-29.6	-14.6	-7.2	-14.6	-29.1	-18.2	-14.2
			来期	来期見通し	-29.6	-22.2	-14.8	-9.1	-12.7	-10.9	-16.4	-12.5
			今	前年同期比	-27.3	-35.1	-19.6	-16.4	-26.7	-21.4	-26.8	-17.9
歩-		sп	期	前期比	-20.0	-27.2	-7.1	-12.7	-23.2	-30.3	-17.9	-14.8
業		況	来	来期見通し	-27.3	-21.9	-10.9	-10.9	-19.6	-17.8	-16.1	-16.0
			期	今 期 比	-23.6	-20.4	-3.6	-7.3	-21.9	-10.7	-12.5	-16.1

## 島根県 商工会地域 中小企業景況調査報告書 (第132回)

この集計値は、全国商工会連合会の全国集計を基に島 根県商工会連合会の集計書式に収めたものである。

平成30年11月

発行:島根県商工会連合会 松江市母衣町55番地 4 TEL 0852-21-0651代

石見事務所

浜田市相生町1391番地8

石見産業支援センター "いわみぷらっと"内

TEL 0855-22-3590